

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 3 月 31 日作成)

小委員会名	都市環境気候図刊行小委員会	主 査 名：田中 貴宏 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (都市環境・都市設備運営委員会)	委員長名：羽山 広文 主 査 名：村上 公哉
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2018 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	2000 年に「都市環境のクリマアトラス (日本建築学会編)」を刊行したが、その後 15 年が経過し、都市環境気候図 (クリマアトラス) に関する研究蓄積が各地でなされ、また、GIS や数値シミュレーション等の新たな技術も活用されるようになってきた。一方、社会的にもヒートアイランド対策や気候変動適応の必要性も広く認識されつつあり、都市環境気候図に対するニーズも広がりつつあると考えられる。そこで、都市環境気候図に関連する基礎的事項や、そのつくり方や使い方を学ぶことのできる刊行物「都市環境気候図 (仮)」を刊行することにより、都市環境気候図の普及を進めることを目的とする。なお、主な読者層としては自治体関係者や都市環境関連のコンサルタントを想定する。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：田中貴宏 (広島大学) 幹事：十二村佳樹 (岐阜大学)、宮崎ひろ志 (関西大学) 委員：岩井一博 (信州大学)、橘高康介 (神戸大学)、清田誠良 (広島工業大学)、竹林英樹 (神戸大学)、鍋島美奈子 (大阪市立大学)、鳴海大典 (横浜国立大学)、増田幸宏 (芝浦工業大学)、松尾薫 (広島大学)、森中悠真 (豊橋技術科学大学)、森山正和 (摂南大学)、依田浩敏 (近畿大学)、渡辺浩文 (東北工業大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2016 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 執筆担当者を決定し、出版社との打ち合わせを実施した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 当初計画より遅れている。

2016 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価 ・ 最終年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	B
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	当初計画より遅れているため、総合評価を B としたが、次年度、当初計画通り、出版、シンポジウムまでを行う予定である。

- 総合評価は 4 段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。